



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

社会保険診療報酬支払基金におけるコンピュータチェックの試行的公開について

社会保険診療報酬支払基金（以下、支払基金）では、従前よりレセプトの内容についてコンピュータによるチェックを実施した上で、疑義が生じた項目等については、個別の症例ごとに審査委員会の医学的判断により審査決定をされておりますが、コンピュータチェックの対象事例については、審査の透明性の向上及び保険医療機関における事前チェックを支援することを目的として、支払基金ホームページにおいて順次公開されているところです。

今般、令和 2 年 10 月 27 日（火）より支払基金ホームページ（URL：<https://www.ssk.or.jp/seikyushiharai/index/index.html>）にて、診療行為又は医薬品の適応に関する事例等の一部を、新たな公開ファイルにて試行的に公開することとなった旨、支払基金福岡支部より連絡がありました。

新たな公開ファイルは、医療機関等のコンピュータに容易に取り込めるか等の課題を整理することを目的として、機械可読が容易となる「マスタファイル」が作成されており、各医療機関において、ダウンロードの上、チェックソフトを取り込むことが可能となっております。

その他、詳細は下記のとおりですが、本件のご活用につきましては、強制するものではなく、本会より日本医師会宛に照会を行った下記 3 の事項も併せてご確認いただき、特に、チェックソフトの取込みについては、各医療機関の判断においてご検討いただきますようお願い致します。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、貴会会員への周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、

- 1) コンピュータチェックは、診療内容の適否について、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、審査委員会の医学的判断により審査決定することは従前どおりです。
- 2) 本試行的公開と併せて、従来（平成 30 年 3 月）から公開されている事例のうち、令和 2 年度診療報酬改定により診療報酬等の取扱いが変更となった事例等が更新され、同日より公開されておりますことを申し添えます。
- 3) 各医療機関に対しては、令和 2 年 11 月処理分（令和 2 年 12 月送付）の返戻発送に併せて別添別紙文書が支払基金福岡支部より送付されます。

記

《コンピュータチェックの試行的公開について》

1. 公開内容

- ①コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（CSV ファイル）
- ②コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】（PDF ファイル）
（①のファイル構成、ファイル利用方法及びファイル間の相関関係等についての解説）

2. 対象事例の概要

- ・コンピュータチェック後、更に診療行為等から医学的に判断を要する事例
- ・診療行為又は医薬品の適応に関する事例
- ・医薬品の用法・用量に関する事例
- ・その他の事例（例：数量や回数を入力誤りと考えられる事例）

3. 本会で日本医師会宛に確認した事項

上記 1. ①について、支払基金ホームページよりダウンロード後、医療機関のレセコン等にチェックソフトを取込む（又は取出し）作業が発生するが、レセコンのベンダー等によっては有償となる場合もあるのか。

（答）チェックソフトの取込みについては、ベンダーにより、費用負担が発生する場合や、取込み自体ができない場合もあるので、十分ベンダー等と相談のうえ、各々の医療機関の判断にてご検討ください。

取り込んだことによりレセコン等に不具合が起こった場合の補償について。

（答）メーカーの方針で組み込むのか、医療機関の希望で組み込むのか、色々な場合があると思われる。通常、改修してバグが発生すれば、常識的にメーカーが修正するのではないか。このプログラムだけではなく、医療機関とベンダーとの契約がどうなっているかも考慮が必要。

対象事例に係る国保連合会とのすり合わせは行われているのか。

（答）支払基金は国保に情報提供しているが、国保と正式にすり合わせた位置付けになっていない。国保は後期高齢者が多いため、チェックルールの統一はなかなか難しいのではないかと考えている。

4. その他

- ・上記 1. ①については、診療報酬等の取扱いの変更や添付文書の変更、関係団体からの意見等により、事前の予告なく事例が変更される場合があります。
- ・試行的公開後、その影響について調査が実施され、公開事例の拡大の可否等を判断した上で試行実施期間が終了する予定です。

以上

重 要 性 分 類 III
事 務 連 絡
令 和 2 年 11 月 26 日

福岡県医師会 御中

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

コンピュータチェック公開事例の更新及び
試行的公開について（お知らせ）

平素は、支払基金の事業運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、支払基金におきましては、審査の透明性の更なる向上に努めること、また、保険医療機関からの適正なレセプトの提出や、保険医療機関における事務処理及び支払基金における審査業務の効率化につなげることを目的として、支払基金ホームページにおいてコンピュータチェック対象事例を公開しているところです。

今般、下記のとおり、コンピュータチェック対象事例を更新しましたので、お知らせいたします。

また、「コンピュータチェックに関する公開基準」により、保険医療機関等の請求に問題が生じないよう慎重に検討している事例について、コンピュータチェックにより設定している適応傷病名や数量等に関する情報を試行的に公開しましたので、お知らせいたします。

レセプト請求にあたって、当該公開事例を参考とし、事前確認を行っていただくことで、効率的な請求が可能となりますのでご活用願います。

なお、コンピュータチェックに係る診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学的判断により審査決定することは従前どおりです。

おって、令和 2 年 11 月処理分（令和 2 年 12 月送付）の返戻発送に併せて、別添のとおり保険医療機関宛て連絡することを申し添えます。

記

1 更新及び試行的公開の内容

(1) 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（CSVファイル）

(2) 試行的公開

- ア コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（ＣＳＶファイル）
- イ コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】（ＰＤＦファイル）

2 更新日及び試行的公開日

令和 2 年 10 月 27 日（火）

3 更新及び試行的公開方法等

(1) 更新及び試行的公開方法

ア 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（ＣＳＶファイル）

支払基金ホームページに掲載しており、掲載ページからダウンロードしていただけます。

イ 試行的公開

(ア) コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（ＣＳＶファイル）

コンピュータチェックにより設定している適応傷病名や数量（投与量、投与日数等）に関する情報について、機械可読が容易な形式としております。

なお、前アと同様、支払基金ホームページに掲載しており、掲載ページからダウンロードしていただけます。

ダウンロード後、保険医療機関のシステムへ取込むことでコンピュータチェック対象事例（試行的公開版）の活用が可能となります。

取込方法等につきましては、システムの規模及び構成等がそれぞれ異なりますので、システムを開発している業者等にご確認願います。

(イ) コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】（ＰＤＦファイル）

前(ア)のファイル構成、ファイル利用方法、ファイル間の相関関係等について解説しております。

(2) 支払基金ホームページURL

<https://www.ssk.or.jp/>

(3) 支払基金ホームページの掲載箇所

ア 公開事例の更新

- ① トップページ → 診療報酬の請求支払 → コンピュータチェックに関する公開
- ② トップページ → 医療機関・薬局の方／保険者の方／地方公共団体の方／一般の方 → コンピュータチェックに関する公開（リンクテキスト） → コンピュータチェックに関する公開

イ 試行的公開

- ① トップページ → 診療報酬の請求支払 → コンピュータチェックに関する試行的公開
- ② トップページ → 医療機関・薬局の方／保険者の方／地方公共団

体の方／一般の方 → コンピュータチェックに関する試行的公開
(リンクテキスト) → コンピュータチェックに関する試行的公開

4 その他

(1) 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（ＣＳＶファイル）については、適宜、新規事例の追加及び見直し等を行い更新することとしております。

更新数（10月27日現在）については、医科 80,923 事例、歯科 3,523 事例、調剤 1,142 事例。

(2) 試行的公開

ア 事例の追加・変更等

コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（ＣＳＶファイル）については、診療報酬等の取扱いの変更や添付文書の変更、関係団体からの意見等により、事前の予告なく事例を変更する場合があります。

イ 試行実施期間

影響調査結果を適宜集計し、公開事例の拡大の可否等を判断した時点で終了することとします。

ウ 試行的公開数

公開数（10月27日現在）については、医科 4,549 事例、歯科 56 事例、調剤なし。

【本件に関するお問合せ先】

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

審査企画課 (サトリ マツヒラ ナシマ)
(佐東、松平、名嶋)

TEL（代表） 092-473-6611

ダイヤルイン 092-473-6616

《内線：531～533》

重 要 性 分 類 III
事 務 連 絡
令和 2 年 12 月 4 日

保険医療機関 各位

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

コンピュータチェック公開事例の更新及び
試行的公開について（お知らせ）

平素は、支払基金の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、支払基金におきましては、審査の透明性の更なる向上に努めること、また、保険医療機関からの適正なレセプトの提出や、保険医療機関における事務処理及び支払基金における審査業務の効率化につなげることを目的として、支払基金ホームページにおいてコンピュータチェック対象事例を公開しているところです。

今般、下記のとおり、コンピュータチェック対象事例を更新しましたので、お知らせいたします。

また、「コンピュータチェックに関する公開基準」により、保険医療機関等の請求に問題が生じないよう慎重に検討している事例について、コンピュータチェックにより設定している適応傷病名や数量等に関する情報を試行的に公開しましたので、お知らせいたします。

レセプト請求にあたって、当該公開事例を参考とし、事前確認を行っていただくことで、効率的な請求が可能となりますのでご活用願います。

なお、コンピュータチェックに係る診療内容の適否については、画一的あるいは一律的に適用するものではなく、個別の症例ごとに審査委員会の医学的判断により審査決定することは従前どおりです。

記

1 更新及び試行的公開の内容

(1) 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（CSVファイル）

(2) 試行的公開

ア コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（CSVファイル）

イ コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】（PDFファイル）

2 更新日及び試行的公開日
令和 2 年 10 月 27 日（火）

3 更新及び試行的公開方法等

(1) 更新及び試行的公開方法

ア 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（CSVファイル）

支払基金ホームページに掲載しており、掲載ページからダウンロードしていただけます。

イ 試行的公開

(ア) コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（CSVファイル）

コンピュータチェックにより設定している適応傷病名や数量（投与量、投与日数等）に関する情報について、機械可読が容易な形式としております。

なお、前アと同様、支払基金ホームページに掲載しており、掲載ページからダウンロードしていただけます。

ダウンロード後、保険医療機関のシステムへ取込むことでコンピュータチェック対象事例（試行的公開版）の活用が可能となります。

取込方法等につきましては、システムの規模及び構成等がそれぞれ異なりますので、システムを開発している業者等にご確認願います。

(イ) コンピュータチェック対象事例ファイル仕様書【試行的公開版】（PDFファイル）

前(ア)のファイル構成、ファイル利用方法、ファイル間の相関関係等について解説しております。

(2) 支払基金ホームページURL

<https://www.ssk.or.jp/>

(3) 支払基金ホームページの掲載箇所

ア 公開事例の更新

① トップページ → 診療報酬の請求支払 → コンピュータチェックに関する公開

② トップページ → 医療機関・薬局の方／保険者の方／地方公共団体の方／一般の方 → コンピュータチェックに関する公開（リンクテキスト） → コンピュータチェックに関する公開

イ 試行的公開

① トップページ → 診療報酬の請求支払 → コンピュータチェックに関する試行的公開

② トップページ → 医療機関・薬局の方／保険者の方／地方公共団体の方／一般の方 → コンピュータチェックに関する試行的公開（リンクテキスト） → コンピュータチェックに関する試行的公開

4 その他

(1) 公開事例の更新

コンピュータチェック対象事例（CSVファイル）については、適宜、新規事例の追加及び見直し等を行い更新することとしております。

更新数（10月27日現在）については、医科 80,923 事例、歯科 3,523 事例、調剤 1,142 事例。

(2) 試行的公開

ア 事例の追加・変更等

コンピュータチェック対象事例（試行的公開版）（CSVファイル）については、診療報酬等の取扱いの変更や添付文書の変更、関係団体からの意見等により、事前の予告なく事例を変更する場合があります。

イ 試行実施期間

影響調査結果を適宜集計し、公開事例の拡大の可否等を判断した時点で終了することとします。

ウ 試行的公開数

公開数（10月27日現在）については、医科4,549事例、歯科56事例、調剤なし。

【本件に関するお問合せ先】

社会保険診療報酬支払基金福岡支部

審査企画課 (佐東、松平、名嶋)

TEL (代表) 092-473-6611

ダイヤルイン 092-473-6616

《内線：531～533》